

経営哲学学会
第43回 全国大会プログラム

(統一論題)
ダイバーシティ、インクルージョン、そして経営哲学

城西大学大学院経営学研究科共催

経営哲学学会第43回全国大会実行委員会

大会実行委員長 菊澤 研宗

実行委員 姜 理恵

実行委員 古田 駿輔

日程:9月4日(金)・5日(土)・6日(日)

場所:城西大学紀尾井町キャンパス 1号棟 地階、3・4・5階

※ご来場の際は必ず「1号棟」へお越してください。本キャンパスでは建物が離れて配置されており、他棟にお越しになるケースが見受けられますので、くれぐれもご注意ください。

【統一論題】 ダイバーシティ、インクルージョン、そして経営哲学

(セッション1) 多様性は企業経営にとって効果的なのか

(セッション2) 女性活躍は企業経営にとって効果的なのか

1号棟 地下ホール	統一論題
1号棟 4階 1401、1402、1403、1404	自由論題報告
1号棟 3階 1302	会員控室
1号棟 地下食堂	懇親会場
1号棟 5階 1507	理事会

9月4日(金)	9月5日(土)	9月6日(日)
理事会	自由論題 統一論題 セッション 会員総会 懇親会	自由論題 統一論題 セッション

【9月4日金曜日】

16:30～	理事会 (1号棟 5階 1507教室)
--------	---------------------

【9月5日土曜日】（会員控室：1号棟3階 1302教室）※受付は9:00～

自由論題		A 会場1401	B 会場1402	C 会場1403	D 会場1404
9:50 ～ 10:40 報告 25 分 コメント 10 分 質疑 15 分	テーマ	日本企業における経営の論理的一貫性と企業価値－非財務情報の統合的評価に向けた哲学的指数の提唱－	持続可能な地域社会への移行期における再エネ地産地消の制度化に関する考察	外生的ショックおよび探索有効性の証拠を考慮した希求水準未達と探索の関係	協働的価値経済からプラットフォーム組織論へ－存在論的転換概念が提起する組織成立条件の再検討－
	報告者	保田 隆明 （慶應義塾大学）	津久井 稲緒 （長崎県立大学）	薩佐 恭平 （慶應義塾大学：院）	芝 香 （小樽商科大学）
	コメント	姜 理恵 （城西大学）	粟屋仁美 （文京学院大学）	加納 拡和 （九州大学）	大平 義隆 （北海道武蔵女子大学）
	司会	亀川雅人 （文京学院大学）	杉田 博 （石巻専修大学）	永野 寛子 （立正大学）	天笠 道裕 （北海学園大学）
10:50 ～ 11:40 報告 25 分 コメント 10 分 質疑 15 分	テーマ	土光敏夫の経営哲学	AI 時代における J.G.マーチ「両利き性」の再考－敵対的生成ネットワークの観点から－	批判的障害学の観点から、障害／健常の二分法を問い直す－障害者の就労支援を通じた、健常者の相対化を考える－	民間主導の制度はいかに生まれるか－食品ロス削減ガイドラインにおける巻き込みメカニズムの分析－
	報告者	清家 彰敏 （ハリウッド大学院大学）	赤尾 充哉 （東洋学園大学）	関島 直樹 （神戸大学：院）	熊坂 仁美 （東北大学：院）
	コメント	村山 元理 （駒澤大学）	小沢 和彦 （慶應義塾大学）	高橋 哲也 （日本大学）	古田 駿輔 （城西大学）
	司会	勝部 伸夫 （専修大学）	山縣 正幸 （近畿大学）	池内 秀己 （九州産業大学）	桑田 敬太郎 （大阪産業大学）
11:50 ～13:00	昼休み（理事会 1号棟5階 1507教室）				
13:00 ～13:15	開会の基調報告 経営哲学学会会長 菊澤 研宗（城西大学）（地下ホール）				
13:15 ～ 16:50 報告 30 分 コメント 10 分	統一論題セッション1 多様性は企業経営にとって効果的なのか（地下ホール）				
	司 会：柴田 明（慶應義塾大学） 報 告 者：篠原欣貴（立命館アジア太平洋大学）「ダイバーシティ&インクルージョンの倫理的基盤の再検討」 横田理宇（麗澤大学）「ダイバーシティ・ウォッシングの発生メカニズム－東洋経済 CSR データを用いた実証研究－」 橋本倫明（横浜市立大学）「『企業経営における多様性』は多様なのか」 コメンテータ：藤沼 司（青森公立大学）／ 間嶋 崇（専修大学）				
17:00～	会員総会（地下ホール）				
18:00～	懇親会（地下食堂）				

【9月6日日曜日】(会員控室:1号棟3階 1302教室) ※受付は9:00～

自由論題		A 会場1401	B 会場1402	C 会場1403	D 会場1404
9:50 ～ 10:40 報告 25 分 コメント 10 分 質疑 15 分	テーマ	経営理念浸透の成立条件と阻害要因その文脈依存性 －4 社を対象とした 2 年間の縦断的比較研究－	家父長制の老舗における非血縁継承 －身体知と関係性の再構築－	製造業における元請・下請間の不条理な関係 －取引コスト理論による分析－	豊島産業廃棄物不法投棄事件における住民運動の協働継続性とその現代的意義－実存的現象学からのアプローチ－
	報告者	田中 雅子 (帝塚山大学)	熊倉 千砂都 (東京科学大学:院)	小井川 明良 (日本工業大学)	木全 晃 (明治大学知財戦略機構)
	コメント	三井 泉 (神戸大学)	砂川 和範 (中央大学)	橋本 倫明 (横浜市立大学)	柴田 明 (慶應義塾大学)
	司会	大月 博司 (中央学院大学)	齊藤 慎弥 (嘉悦大学)	蜂巢 旭 (東洋大学)	渡部 直樹 (慶應義塾大学)
10:50 ～ 11:40 報告 25 分 コメント 10 分 質疑 15 分	テーマ	経営理念の「深化」概念の再検討 －語り手における意味の質的変容に関する 2 事例比較分析－	畜産企業家におけるブランド和牛創造のアントレプレナーシップ －北東北3県の畜産企業家特性を比較・検討－	経営学における創造性研究の展開と課題 －Aesthetic Management を中心として－	地域創生における「人間以上の存在(More-than-human)」との協働可能性 －信濃町森林サービス事業におけるマルチ・スピーシーズ的視点の検討－
	報告者	鷲谷 佳宣 (立命館大学)	小山 尚貴 (弘前大学:院)	古岡 秀樹 (才能開発教育研究財団)	四方 邦宗 (神戸大学:院)
	コメント	瀬戸 正則 (広島経済大学)	高橋 勅徳 (東京都立大学)	糟谷 崇 (環太平洋大学)	小野 啄 (愛知産業大学)
	司会	大城 美樹雄 (名桜大学)	石川 伊吹 (立命館大学)	津久井 稲緒 (長崎県立大学)	高浦 康有 (東北大学)
11:50 ～13:00	昼休み (理事会 1号棟5階 1507教室)				
統一論題 13:00 ～ 16:20 頃 報告 30 分 コメント 10 分	統一論題セッション2 女性活躍は企業経営にとって効果的なのか (地下ホール) 司 会: 姜 理恵 (城西大学) 報 告 者: 庭本佳子 (神戸大学)「日本企業の女性活躍推進施策に対する従業員の知覚」 宮崎裕子 (弁護士・カウンセラー/ 元・スリーエムジャパン株式会社代表取締役社長 現・株式会社ドリームインキュベーター社外取締役 丸紅株式会社社外監査役など) 「ジェンダーダイバーシティは『女性を活かす』ことなのか －経営者・社外役員としての実体験から考える経営の意思決定－」 永野寛子 (立正大学) 「女性活躍推進における経済的機能不全－ダイナミック・ケイパビリティ論による分析－」 コメンテータ: 大平義隆 (北海道武蔵女子大学) / 勝部伸夫 (専修大学)				
	閉会のあいさつ 大会実行委員長 菊澤研宗 (地下ホール)				